# 湯田ダムだより

発行：北上川ダム統合管理事務所
湯田ダム管理支所

2026年3月号　vol.132

## 錦秋湖
# スプリング放流
## IN NISHIWAGA 2026

## 5/9(土)・10(日)
## 開催決定！



昨年に続き、錦秋湖スプリング放流を今年も開催します。

雪解け水をたたえたダムから勢いよく放たれる水は、春の訪れを感じさせる迫力ある光景です。



皆さまのお越しをお待ちしております！

当日は、普段なかなか見ることのできない放流の様子を間近でご覧いただけます。

新緑に囲まれた錦秋湖とともに、ぜひ春のダムを体感してください。

※天候やダムの運用状況により、内容が変更となる場合があります。

※詳細は北上川ダム統合管理事務所のホームページやSNSにて順次公開予定です。

HP:https://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/
X　:https://x.com/mlit_kitakoto

# ダム周辺の遺構

奥寺堰は、北上市と花巻市にまたがる地域に位置する全長約53kmの用水路で、約4000haの農地に用水を供給する重要な施設です。

湯田ダムの下流にある綱取断層付近に奥寺堰取水口があり、水位が低下すると姿を現します。

奥寺堰取水口の対岸には、かつての平和橋の橋台が遺されています。




平和橋の橋台①と橋脚②③

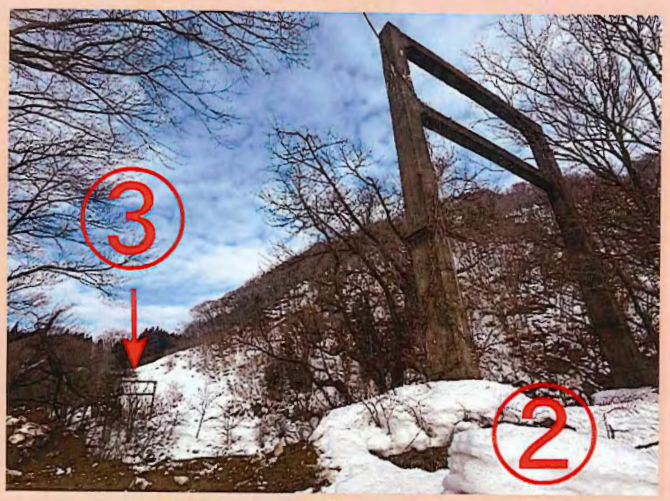


奥寺堰取水口

取水口の反対側の対岸には、平和橋の橋脚が２つ遺されています。

平和橋は３つがつながった吊り橋でした。

橋脚が残されている方は、赤石発電所が稼働時にも利用されていたそうです。




# 編集後記

令和３年６月号から担当させていただきました湯田ダムだより、今号が私にとって最後のダムだよりとなります。

43号に渡りお届けできたことに心より感謝しております。

引き続き湯田ダムだよりをよろしくお願いいたします。（髙橋）